

学校経営目標：夢と希望をはぐくむ学校

教育目標：考える子 思いやりのある子 やりぬく子

本宮市立本宮小学校

学校だより第 11 号

令和 3 年 9 月 2 4 日

校長 穂山俊之



# 本小だより

## 祝 148回目のお誕生日

### ～9月9日(木)に創立記念集会～

9月9日(木)のお昼の時間、TV放送で創立記念集会を実施し、学校ができてから148回目の誕生日をみんなでお祝いしました。

はじめに、本宮小学校が作られた当時のことや本宮小学校の自慢などについて、写真を見ながら、校長先生のお話を聞きました。

つぎに、教頭先生から「本宮小学校 創立記念 お祝いメッセージ」募集についての説明がありました。ひとりひとりに配当されたタブレット端末を使って、本宮小学校に関わるメッセージを募集するというものです。本宮小学校へのお祝いの言葉、本宮小学校の自慢、本宮小の好きな場所、好きなこと、本宮小のためにがんばっていること等々・・・本宮小学校の創立記念日にちなんだものであればOK!

どんなメッセージが集まるかな。  
楽しみです。

長い年月、数え切れない多くの保護者の方々、地域の方々に支えられ、今の本宮小学校があります。

これからも、歴史と伝統を大切にしながら、素晴らしい本宮小学校が何年も続くよう、子どもたちとともに教職員一同頑張っていきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 校内テレビ放送で・・・ 「感染症予防」の呼びかけ

9月9日(木)、創立記念集会のあと、保健委員会が作成したVTRを使用して、感染症予防の呼びかけをTV放送で行いました。委員会の児童が出演し、感染症を予防するにはどうしたらよいかを説明する内容です。

TV放送があったこの時期は、県のまん延防止措置が延長され、一人一人の感染予防の意識が重要になっている中でしたので、とてもタイムリーな呼びかけとなりました。保健委員会のみなさん、どうもありがとう。

学校ではこれからも、手洗いの励行・マスクの着用・三密を避ける学校の新しい生活様式の定着など、基本的な感染症対策を指導し、感染防止に努めてまいります。

ご家庭におかれましても、マスクの着用やこまめな手指の消毒、人との接触の機会を最小限に抑えるなど、少しでも感染リスクを下げる行動を心がけていただくとともに、お子さんに発熱等の風邪の症状が見られるときは、無理をせずに自宅で休養させるなど、ご協力をお願いいたします。



## お兄さんお姉さん、ありがとう

～ 6年生が1年生にタブレットの使い方指導 ～

9月9日(木)の4校時、6年生が、1年生にタブレットの使い方を教えてくれました。

密を避けるため、各クラス半数ずつ、1年生教室と6年生教室に移動し合って実施しました。

よくわからなくて困っている1年生に声をかけ、優しく教えてあげたり、手伝ってあげたり。



スムーズに1年生が操作できるようサポートしています。

6年生として1年生のことを思いやる、温かい雰囲気にあふれた時間となりました。

奇しくも、この日は本宮小学校の創立記念日。

最上級生である6年生が、1年生に優しく接するという光景は、ず～っと大切にしたい本宮小学校の自慢のひとつです。

## 銀賞おめでとう！

特設合唱部が出場した「令和3年度県下小中学校音楽祭(第1部合唱)」(録音審査)の結果は、「銀賞」となりました。

審査員の先生方からは「のびやかで、とても素直な表現」「透明感のある歌声」など、よい評価をたくさん頂きました。よかったですね。おめでとうございます。

## 4年生社会科 自然災害からくらしを守る

～ 「自分事」として自然災害を考える ～

4年生は現在、社会科で「自然災害からくらしを守る」という学習をしています。

9月8日(水)の2校時には、4年2組の子どもたちが、本宮市が実際に被災した、令和元年東日本台風の被害状況について、調べる学習に取り組んでいました。

市の広報誌に掲載された写真資料を見たり、当時、自分自身が体験したことを話し合ったりする中で、とても大きな災害だったことにあらためて気づくことができました。

「自然災害が身近で起きていることを知り、災害に備えてどのような準備が大切なのか。」「実際に起きてしまったら、災害からどうやって自分を守ればいいのか。」など、自分の問題として自然災害を考え、学習をふり返ることができました



## 5年生食育 お菓子の摂り方



9月8日(水)の2、3校時に、5年生の教室で、栄養士さんをお招きして、おやつのとりのり方についての学習をしました。

砂糖や脂質、塩分のとり過ぎによる弊害を知り、おやつのとりのり方(時間・内容・量)に気を付けようとする態度を養うことがねらいです。

授業では、お菓子のパッケージに記載されている成分表をもとに、糖分、脂質、塩分を調べ、普段のおやつのとりのり方を見直すことにより、望ましいおやつのとりのり方を考えました。

子どもたちにとってのおやつは、楽しみとして食べることが多いものです。(それはそれで、決して、悪いことではありません。)また、育ち盛り子どもには、栄養を補うという点で必要なことです。でも、とり過ぎたりタイミングを間違えたりするのは考えもの……。

量や内容、タイミングのことを考えながら、望ましいおやつのとりのり方ができるようになるといいですね。